USB リーダ/ライタ

MAUSB-100

取扱説明書

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、xDピクチャーカード（以下カード）専用のリーダ/ライタです。カードに記録された大容量データを簡単かつ高速にUSBポートを装備したパソコン(IBM PC/AT互換機、NEC PC98-NX、Macintoshなど）に転送することができます。
ご使用になる前に、必ず本書と別紙「ご使用上の注意」をよくお読みください。
なお、本書はパソコン本体やOSの基本的な操作が可能であることを前提としております。パソコン本体、他に接続する周辺機器、OSなどのソフトウェアにつきましては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

◆主な特長◆

●xD ピクチャーカードに対応
xD ピクチャーカード対応のデジタルカメラ等で撮影した画像をパソコンに転送できます。

●USB2.0 インターフェース、USB マスストレージクラスに対応
高速ＵＳＢ２.０ インターフェースを採用。従来のＵＳＢ１.１ に比べ、より高速なデータの転送が可能です。*1
また、デバイスドライバをインストールしなくても、パソコンに接続するだけでxD ピクチャーカードをリムーバブルディスクとして認識するので、パソコン上で即座に画像を見たり、画像データをパソコンに転送したり、パソコンからのデータをカードに書き込むことができます。*2

●小型軽量スティックタイプ
キャップが付いているので、カードを挿し込んだまま持ち運びができ、大切なデータを安心して取り扱うことができます。また、ライトプロテクトスイッチ付きなので、データの誤消去を防ぐことができます。

●ホットプラグ、USB バスパワー対応
ホットプラグに対応しているので、パソコンの電源を入れたままで本製品の取り付け・取り外しが容易にできます。
また、USB インターフェースを通じて接続したパソコンから電源が供給されるので、AC 電源など特別な電源は必要ありません。

●Windows と Macintosh の両OS に対応

●便利なユーティリティソフト付属
パソコン上でオリンパス製デジタルカメラと同じフォーマットができるユーティリティソフトウェアが付属しています。*3

*1 USB2.0 に対応したパソコンが必要です。対応していないパソコンでお使いの場合は、USB1.1 のみの対応となります。
*2 Windows98/98SE では、付属のCD-ROM よりデバイスドライバのインストールが必要です。
*3 Windows のみ対応。

◆本書をお読みになる前に◆

●本書の内容については、改善のため予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらお手数でも弊社窓口までご連絡ください。
●本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りします。
●本製品の不適当な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
●本製品の故障、パソコンの故障およびトラブル、オリンパス指定外の第三者による修理その他の理由により生じた画像データの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

◆電波障害規制について◆

●本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
●取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
●飛行機内では、離発着時のご使用をお避けください。
●本製品の接続の際、本製品指定のケーブルを使用しない場合、VCCI基準の限界値を超えることが考えられます。必ず指定のケーブルをご使用ください。

◆商標について◆

●Microsoft, Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●IBM PC/AT は米国IBM 社の登録商標、商標または商品名称です。
●Apple, Mac, Macintosh, Mac OS, Power Mac, PowerBook, iMac, iBook, eMac, QuickTime は Apple Computer, Inc. の商標です。
●NEC PC98-NX は日本電気株式会社の登録商標です。
●xD-Picture Card™ およびその他の社名、商品名などは、日本およびその他の国における各社の登録商標または商標です。

目　次

はじめに 2
目次 3
箱の中身を確認しましょう 4
各部の名称 4
導入する前に 5

Windows 98/98SE

導入の手順　1. パソコンの電源を入れます 7
　2. デバイスドライバ / ユーティリティソフトウェアのインストール 7
操作方法　1. カードを入れます 10
　2. ライトプロテクトスイッチを設定します 10
　3. パソコンと接続します 11
　4. カードを取り出します 13
　5. MAUSB-100 をパソコンから取り外します 13
　6. ファイルのコピー 14
　7. フォーマットのしかた 15
デバイスドライバ / ユーティリティソフトウェアのアンインストール 16

Windows Me/2000/XP

導入の手順　1. パソコンの電源を入れます 18
　2. ユーティリティソフトウェアのインストール 18
操作方法　1. カードを入れます 21
　2. ライトプロテクトスイッチを設定します 21
　3. パソコンと接続します 22
　4. カードを取り出します 24
　5. MAUSB-100 をパソコンから取り外します 25
　6. ファイルのコピー 26
　7. フォーマットのしかた 27
ユーティリティソフトウェアのアンインストール 28

Mac OS 9

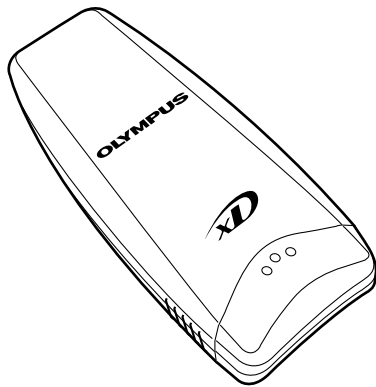
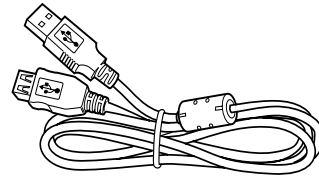
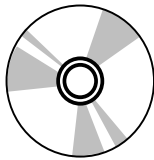
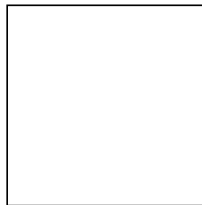
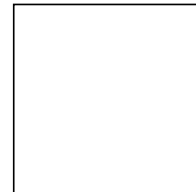
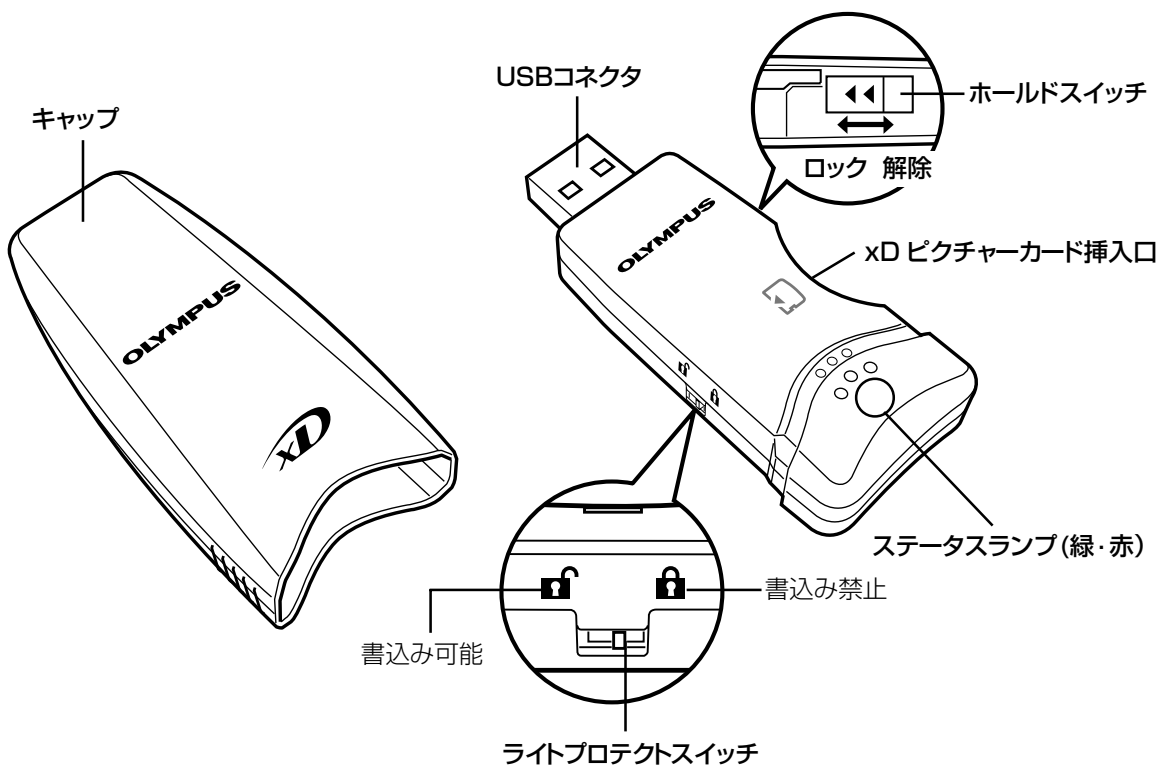
導入の手順　1. パソコンの電源を入れます 30
操作方法　1. カードを入れます 31
　2. ライトプロテクトスイッチを設定します 31
　3. パソコンと接続します 32
　4. カードを取り出します 33
　5. MAUSB-100 をパソコンから取り外します 33
　6. ファイルのコピー 34
　7. フォーマットのしかた 34

Mac OS X

導入の手順　1. パソコンの電源を入れます 35
操作方法　1. カードを入れます 36
　2. ライトプロテクトスイッチを設定します 36
　3. パソコンと接続します 37
　4. カードを取り出します 38
　5. MAUSB-100 をパソコンから取り外します 38
　6. ファイルのコピー 39
　7. フォーマットのしかた 39

付属ユーティリティソフトウェア [xDFormat] について(Windows98/98SE/Me/2000/XP 対応) 40
トラブルシューティング 42
仕様 44
基本用語の解説 45

箱の中身を確認しましょう

本製品には以下のものが付属しています。
万一、不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店までご相談ください。

各部の名称

導入する前に

◆動作環境◆

本製品をお使いになる前に、ご使用のパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。

●対応OS

DOS/V機 (PC/AT互換機)、PC98-NXシリーズをお使いの場合：

Windows 98/98SE/Me/2000 Professional（以下Windows 2000）/XPのプレインストール版

Power Mac G3/G4、PowerBook G3/G4、iMac/iBook/eMacシリーズをお使いの場合：

Mac OS 9.0～9.2.2/X （V10.1.2以降）のプレインストール版*

●USBインターフェース（USB Ver.2.0またはUSB Ver.1.1準拠）を標準搭載していること

●デバイスドライバとユーティリティソフトウェアのインストールに、CD-ROMドライブが必要です

＊ Mac OS Xでは一部制限があります。オリンパスホームページ (http://www.olympus.co.jp) をご参照ください。

◆使用可能なカード◆

xDピクチャーカード

16MB/32MB/64MB/128MB/256MB/512MBの3.3V製品

◆ご注意◆

●本製品は、パソコン側のUSBポートの周りに十分な取り付けスペースがあることをご確認のうえご使用ください。十分な取り付けスペースがない場合には、付属のUSB延長ケーブルをご使用ください。

●ご使用のパソコンのハードウェア、デバイスドライバ、アプリケーションなどの環境条件によっては、本製品が正常に動作しない場合があります。

●USBハブ、キーボード、ディスプレイのUSBポートに接続すると使用できないことがあります。その場合は、直接または付属の延長ケーブルを使用して、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

●Windows3.1/95から98/Me 、95/NT4.0/NT3.51から2000へのアップグレード環境では動作しないことがあります。その場合はOSの新規インストールを行ってご使用ください。

●赤色のステータスランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本製品を取り外したり、ライトプロテクトスイッチを操作した場合、カード内のデータが破壊され、カードが使用できなくなることがあります。

●付属のユーティリティソフトウェアを用いないでパソコン側から本製品内のカードのフォーマットを行った場合、そのカードはデジタルカメラで使用できないことがあります。
付属のユーティリティソフトウェアをご使用になるか、デジタルカメラ側で再度フォーマットを行ってください。
(フォーマット方法については、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。)

＊ユーティリティソフトウェアはMacintoshには対応しておりません。Macintoshでご使用の場合には、デジタルカメラ上でカードのフォーマットを行ってください。

＊ユーティリティソフトウェア起動時の画面は、すべて英語表記になります。

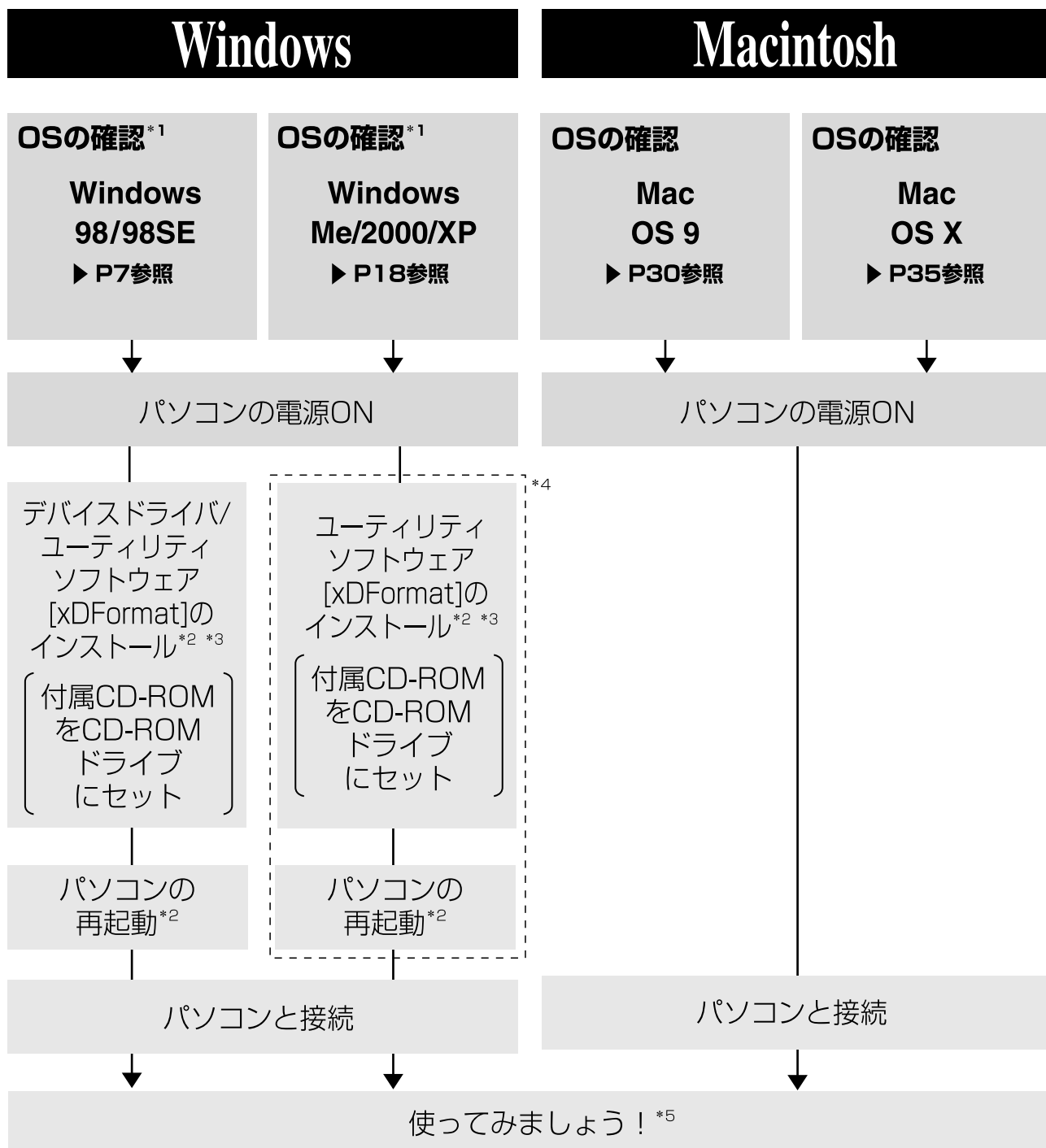
●パソコンの省電力機能には対応しておりません。ご使用の前にパソコンの省電力機能を無効にしてください。

●本製品を同時に2台以上接続してのご使用はできません。

●本製品にストラップを取り付けてご使用になる場合は、ふり回したりぶつけたりしないようご注意ください。

●キャップを外す場合は、キャップの両側を押さえながら本体を引き出してください。

◆導入の手順◆

ご使用のパソコンによって導入時の手順が異なります。ご使用のパソコンおよびOSをご確認の上、次の手順で進めてください。

*1：Windows 3.1、Windows 95、Windows NTではご使用になれません。

*2：はじめてMAUSB-100を使用するときにこの作業を一度だけ行います。

*3：CD-ROMをセットすると自動的にインストール画面が起動します。

*4：Windows Me/2000/XP 環境では、ユーティリティソフトウェアをインストールしなくてもMAUSB-100をご使用になれます。

*5：各OSでの「操作方法」をご参照ください。

Windows 98/98SE

導入の手順

作業の際は、必ずパソコンと周辺機器の取扱説明書もご参照ください。

1　パソコンの電源を入れます　＜98/98SE◆導入＞

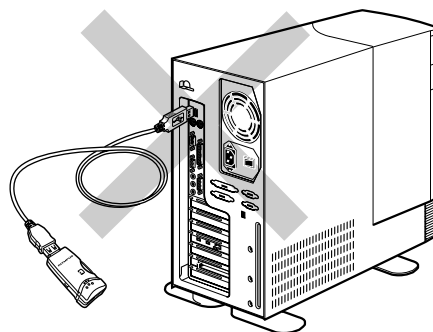
パソコン（およびモニタなど）の電源を入れて、Windows 98/98SE を起動します。

2　デバイスドライバ / ユーティリティソフトウェアのインストール　＜98/98SE◆導入＞

MAUSB-100 を初めてお使いのときは、まず付属の CD-ROM に入っているデバイスドライバとユーティリティソフトウェアをインストールする必要があります。

ご注意

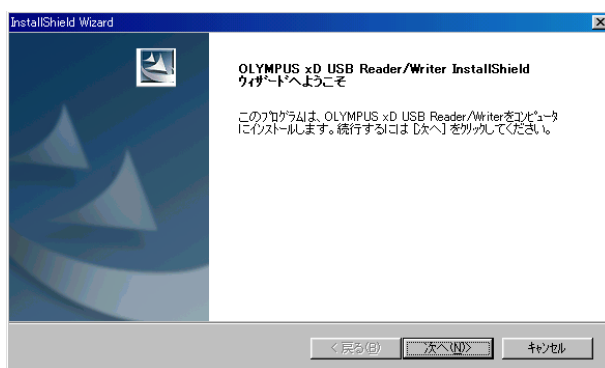
インストールが完了するまで本製品とパソコンの接続は行わないでください。

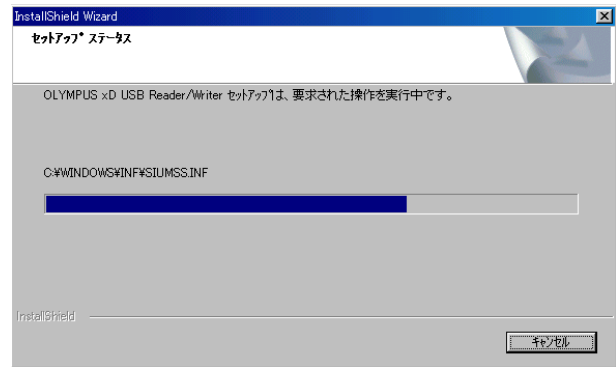
インストールを始める前にパソコンが起動していることを確認し、次の手順でインストールを始めます。

● ご使用のパソコンによって画面の表示内容が異なる場合があります。

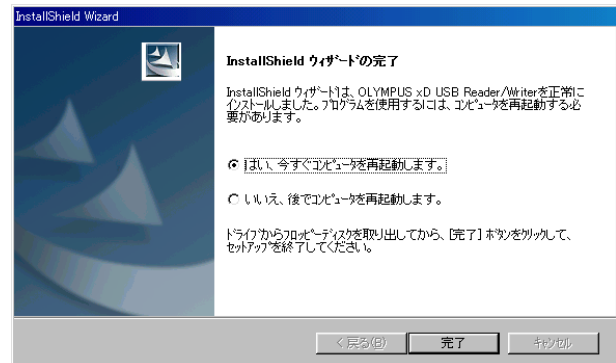
1. パソコンを起動し、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROM ドライブにセットします。

2. CD-ROM を認識すると、数秒間準備中画面が表示され、自動的にインストール開始画面が表示されます。

3. ［次へ］をクリックします。

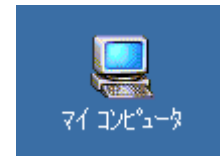
- 右の画面が表示されない場合は、［CD-ROMを入れてもインストール画面が表示されないとき］の項をご覧ください。（P.9 参照）
- インストールを中止する場合は［キャンセル］をクリックしてください。

4. インストール中は、右の画面が表示されます。

● お使いのパソコンによってインストールにかかる時間が異なります。

5. デバイスドライバとユーティリティソフトウェアのインストールが終了すると、右の画面が表示されます。パソコンをすぐに再起動してよい場合は、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] のチェックボックスを選択し、[完了] をクリックします。

● パソコンが再起動します。

以上でデバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストールは完了です。
以後、パソコンと接続するだけで自動的にMAUSB-100が認識されます。
（インストール終了後はCD-ROMを取り出し、保管してください。）

CD-ROMを入れてもインストール画面が表示されないとき

次の手順でファイルを指定して起動します。

1.［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。

2.［MAUSB_100］を**右クリック**し、表示されるメニューから［開く］を選択します。

3.［Setup.exe］を**ダブルクリック**します。

● ［InstallShield Wizard］画面が表示されます。「2 デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストール」の手順でインストールを始めてください。(P.7参照)

［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されたら・・・

デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアをインストールする前に本製品とパソコンを接続してしまった場合、［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます。このような場合は以下の手順で操作してください。

1. MAUSB-100をパソコンから取りはずします。(P.13参照)

2.［キャンセル］をクリックします。

3. CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、「2 デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストール」の手順でインストールを行います。(P.7参照)

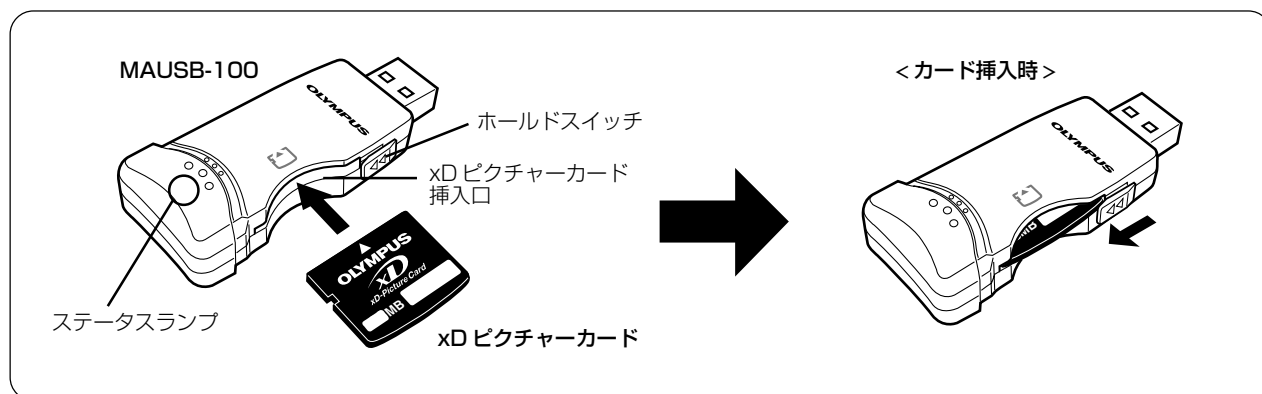
操作方法

Windows 98/98SE での操作方法は次の通りです。

1　カードを入れます　<98/98SE ◆操作>

1. ホールドスイッチが解除されていることを確認し、MAUSB-100 にカードを入れます。
カードの接触面（金色）を**下**に向けて、カードをxDピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。

2. ホールドスイッチをロックします。

ご注意

- カードを挿入するときはカードの向きに注意してください。
- カードはxD ピクチャーカード挿入口に水平になるよう正しく挿入してください。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本製品やカードを破損する恐れがあります。
- カード挿入後は必ずホールドスイッチをロックしてください。ホールドスイッチが解除されたままでは、カードを認識できません。

2　ライトプロテクトスイッチを設定します　<98/98SE ◆操作>

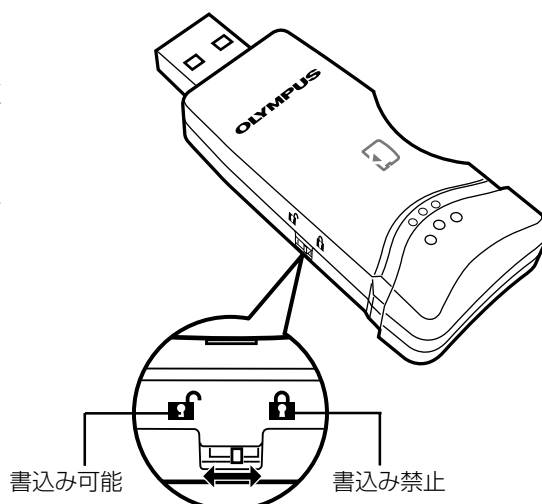
パソコンへ接続する前に、ライトプロテクトスイッチを設定します。使用する目的に応じて、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」か「書込み可能」に設定してください。

書込み禁止：カードの中のデータを誤って消去したくない場合に設定します。カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードのフォーマットができなくなります。

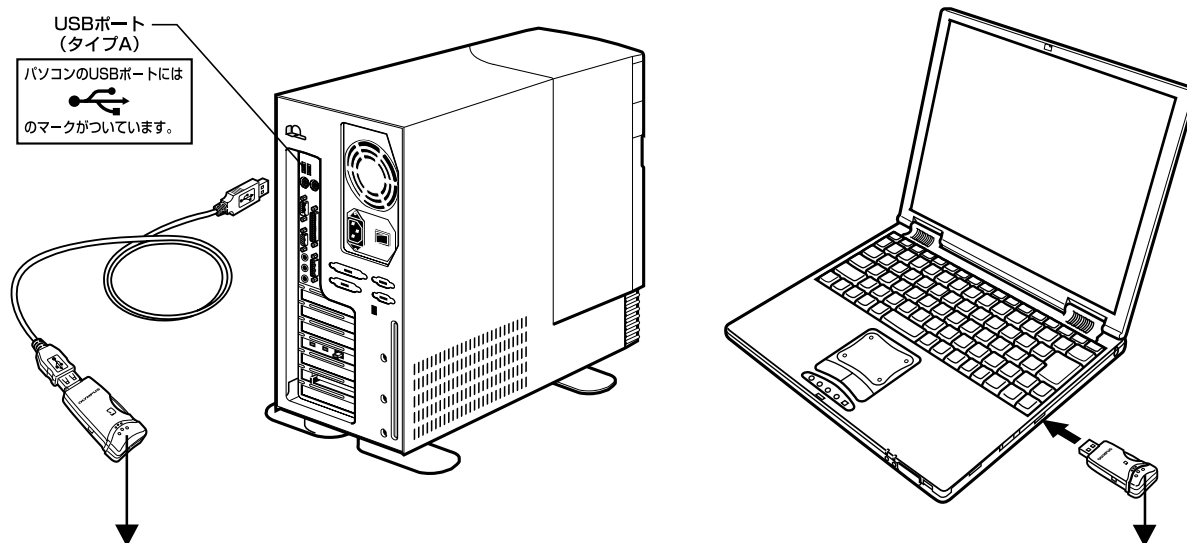
書込み可能：カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードをフォーマットする場合に設定します。

ご注意

カードの中に大切なファイルがある場合は、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」に設定してご使用ください。

3　パソコンと接続します　< 98/98SE ◆操作>

パソコンのUSBポートと本製品のUSBコネクタを接続します（パソコンを使用中でも接続することができます）。

ご注意

- **本製品とパソコンの接続は、必ずデバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストールが完了してから行ってください。**
- コネクタは奥までしっかりと差し込んでください。
- コネクタの向きを間違えないように接続してください（下図参照）。誤った向きで無理に接続した場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- パソコンと接続する前に、USB ポート周辺に十分な取り付けスペースがあることをご確認ください。
- 取り付けスペースがない場合には、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。無理に取り付けた場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- 本製品をパソコンの USB ポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンの USB ポートや MAUSB-100 本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

【ステータスランプについて】

緑ランプの点灯　：本製品がパソコンに接続され、使用可能な状態

赤ランプの点灯*：カードにアクセス（読み書き）しているとき

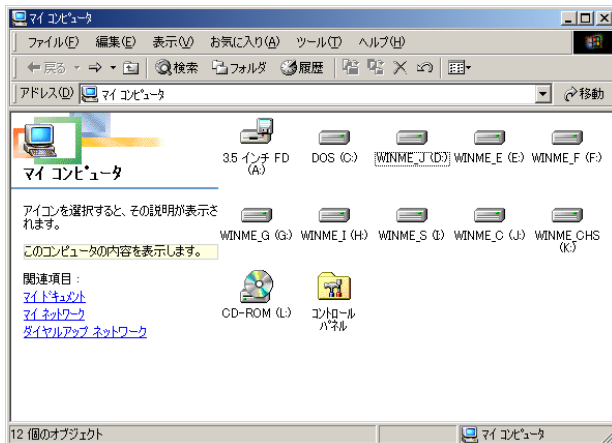
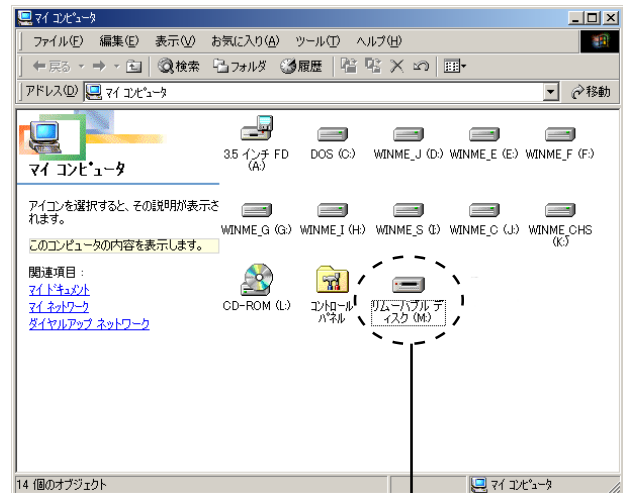
＊ 緑ランプと赤ランプが同時に点灯するため、橙色のように見える場合があります。

- 赤ランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを引き抜いたり、本体を取り外したりすると、カード内のデータが破壊される恐れがあります。
- カードが正しく認識されない場合には、赤ランプと緑ランプがゆっくりと点滅します。このような場合には、P13の「4　カードを取り出します」の手順でカードを本体から抜き、接触面（金色）を乾いた布で拭いた後、もう一度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。

パソコンに接続すると緑色のステータスランプが点灯し、MAUSB-100がリムーバブルディスクとして認識されます。
デスクトップ上の［マイコンピュータ］を開き、［リムーバブルディスク］アイコンが追加されていることをご確認ください。

ご注意

お使いのパソコンの周辺機器の接続状況によって、本製品に割り当てられるドライブ記号が異なります。本製品の接続後は、必ずリムーバブルディスクがどのドライブ記号に割り当てられているかをご確認ください。

接続前

接続後

MAUSB-100

画面はリムーバブルディスクがＭのドライブの場合です。
ドライブ記号（[M:]、[N:]など）は、ご使用のパソコンおよび接続されている周辺機器などによって異なります。

4　カードを取り出します　＜98/98SE◆操作＞

カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）を終了し、以下の手順で操作してください。

ご注意

- カードの取り出しを行なう際は必ず下記手順に従って操作を行なってください。手順以外の方法で取り出しを行なった場合、カード内のデータを損なうことがあります。
- 本製品をパソコンのUSBポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンのUSBポートやMAUSB-100本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

1. デスクトップ上の［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。

2. カードの［リムーバブルディスク］アイコンを**右クリック**し、表示されるメニューから［取り出し］を選択します。

- ここではカードの排出は行われません。

3. 赤色のステータスランプが消えていることを確認します。

4. ホールドスイッチを解除し、カードを矢印方向に手で引き出します。

ご注意

- 赤色のステータスランプの点灯中はホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。
- 長時間使用したカードは熱くなっていることがありますので、取り外しの際には十分ご注意ください。特にカードの端子には触れないようにご注意ください。

5　MAUSB-100をパソコンから取り外します　＜98/98SE◆操作＞

MAUSB-100をパソコンから取り外す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）を終了し、次の手順で操作してください。

1. カードが挿入されている場合は、「4 カードを取り出します」の手順1～3の操作を行ってください。
2. MAUSB-100をパソコンのUSBポートから抜きます。

1. パソコンのUSBポートに、カードを入れたMAUSB-100を接続します。

2. デスクトップ上の［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。

3. カードの［リムーバブルディスク］アイコンを**ダブルクリック**してコピー元のデータを表示します。

- ［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリックすると、挿入されているカードのディレクトリや画像ファイルの一覧を確認することができます。

画面はリムーバブルディスクがMドライブの場合です。
ドライブ記号（[M:]、[N:]など）は、ご使用のパソコンおよび接続されている周辺機器などによって異なります。

4. コピーしたいファイルをコピー先のフォルダに**ドラッグ＆ドロップ**してください。

- 操作方法は、フロッピーディスク内のファイルをデスクトップ上のフォルダにコピーするときと同じ要領です。
- ファイルを他のフォルダに移動したり、削除したり、他のフォルダから書き込むこともできます。（ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合を除きます。）

ドラッグ＆ドロップについて
マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ）、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

7 フォーマットのしかた ＜98/98SE◆操作＞

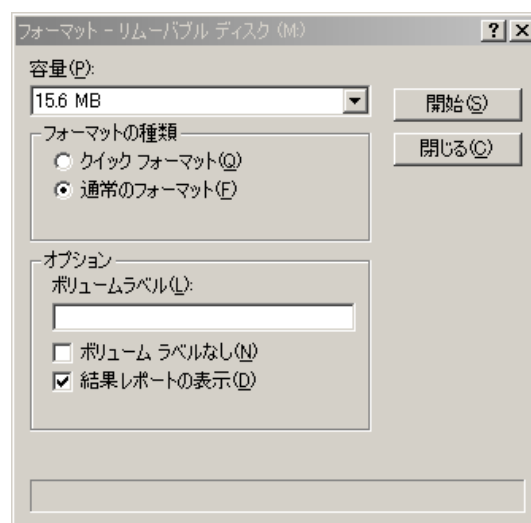
【フォーマットを行う前に】

- デジタルカメラでカードを使用する場合は、付属のユーティリティソフトウェア* をご使用になるか、デジタルカメラ側でフォーマットを行ってください。付属のユーティリティソフトウェアを用いないでパソコン側から本製品内のカードのフォーマットを行った場合、デジタルカメラで認識されないことがあります。
- ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合は、移動・削除・書き込み・フォーマットができません。ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定して、フォーマットを行ってください。
- フォーマットするとカード内のデータはすべて削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。

＊ 使用方法については、P40の「付属ユーティリティソフトウェア [xDFormat] について」をご参照ください。

1. ［マイコンピュータ］を開き、カードの「リムーバブルディスク」アイコンを**右クリック**して［フォーマット］を選択します。

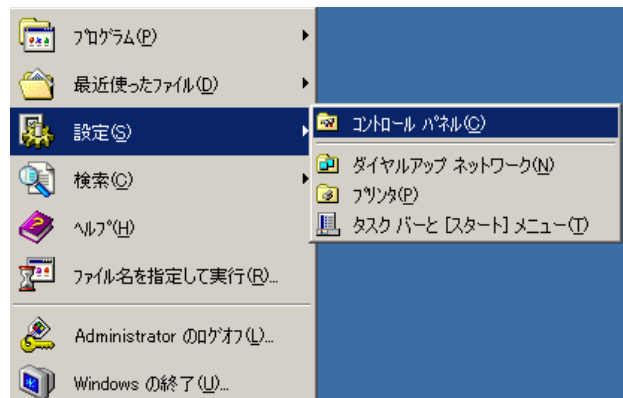
2. ［フォーマットの種類］で［通常のフォーマット］を選択して、[開始]をクリックします。

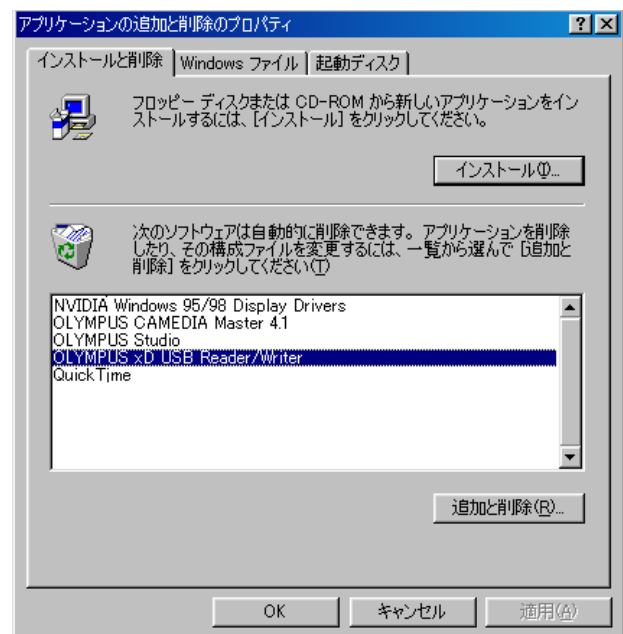
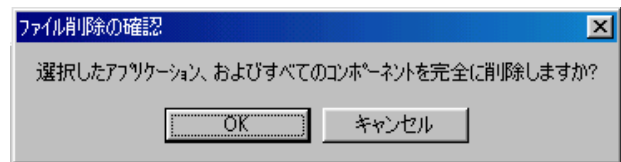
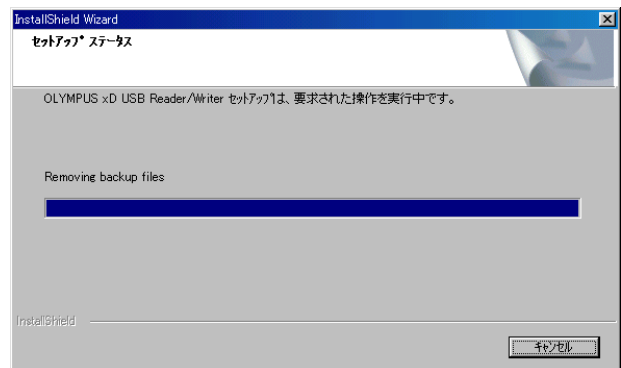
   - フォーマットが終了すると、カードが使える状態になります。

16MBカード使用の場合

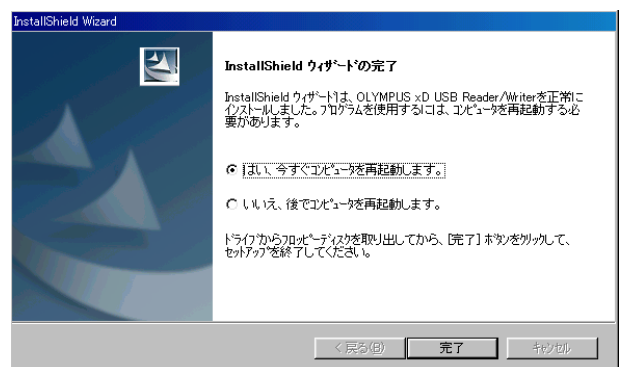
デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのアンインストール < 98/98SE >

デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアが不要になったときは、MAUSB-100がパソコンに接続されていないことを確認の上、次の手順でアンインストールを行ってください。

● ご使用のパソコンにより、表示画面が若干異なる場合があります。

1. ［スタート］メニューから［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

2. ［アプリケーションの追加と削除］を**ダブルクリック**します。

3. 削除するデバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのファイル名［OLYMPUS xD USB Reader/Writer］を選択し、［追加と削除］をクリックします。

4. ［ファイル削除の確認］の画面が表示されます。
［OK］をクリックします。

5. ［InstallShield Wizard］の画面が表示されます。

6. デバイスドライバとユーティリティソフトウェアのアンインストールが終了すると、右の画面が表示されます。パソコンをすぐに再起動してよい場合は、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] のチェックボックスを選択し、[完了] をクリックします。

● パソコンが再起動します。

以上でデバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのアンインストールは完了です。

Windows Me/2000/XP

導入の手順

MAUSB-100は、ユーティリティソフトウェアをインストールしなくてもご使用になれます。作業の際は、必ずパソコンと周辺機器の取扱説明書もご参照ください。

1　パソコンの電源を入れます　＜Me/2000/XP◆導入＞

パソコン（およびモニタなど）の電源を入れて、Windows Me/2000/XPを起動します。
Windows 2000/XPにユーティリティソフトウェアのインストールを行う場合は、［administrator］またはadministrator権限を持つユーザー名でログオンしてください。

2　ユーティリティソフトウェアのインストール　＜Me/2000/XP◆導入＞

MAUSB-100を初めてお使いのときは、まず付属のCD-ROMに入っているユーティリティソフトウェアのインストールをおすすめします。

- この手順では、デバイスドライバはインストールされません。(Windows Me/2000/XPではOS標準のデバイスドライバで認識されるため、デバイスドライバをインストールする必要はありません。)

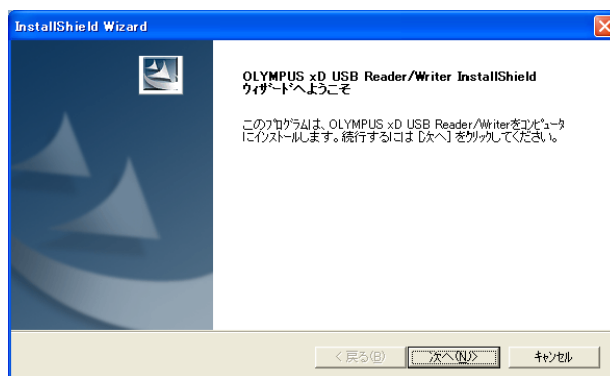
インストールを始める前にパソコンが起動していることを確認し、次の手順でインストールを始めます。

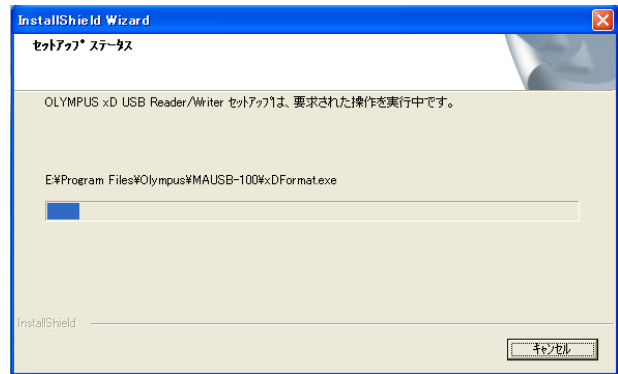
- ご使用のパソコンによって画面の表示内容が異なる場合があります。

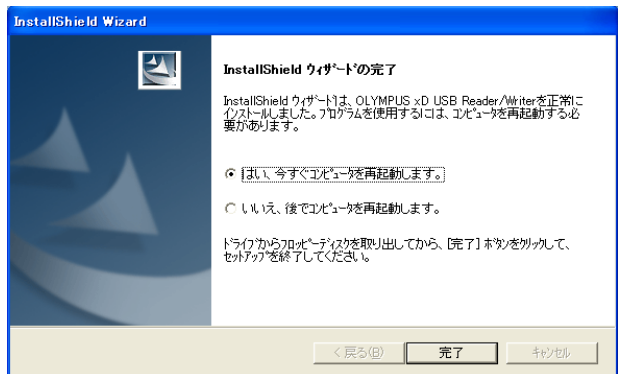
1. パソコンを起動し、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

2. CD-ROMを認識すると、数秒間準備中画面が表示され、自動的にインストール開始画面が表示されます。

3. ［次へ］をクリックします。

   - 右の画面が表示されない場合は、「CD-ROMを入れてもインストール画面が表示されないとき」の項をご覧ください。（P.20参照）
   - インストールを中止する場合は［キャンセル］をクリックしてください。

4. インストール中は、右の画面が表示されます。

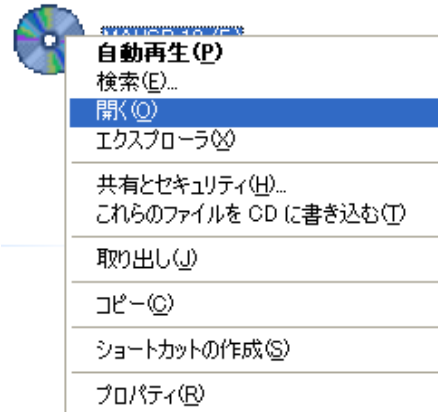
● お使いのパソコンによってインストールにかかる時間が異なります。

5. ユーティリティソフトウェアのインストールが終了すると、右の画面が表示されます。
パソコンをすぐに再起動してよい場合は、［はい、今すぐコンピュータを再起動します。］のチェックボックスを選択し、［完了］をクリックします。

● パソコンが再起動します。

以上でユーティリティソフトウェアのインストールは完了です。
（インストール終了後はCD-ROMを取り出し、保管してください。）

CD-ROMを入れてもインストール画面が表示されないとき

次の手順でファイルを指定して起動します。

1.［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。

2.［MAUSB_100］を**右クリック**し、表示されるメニューから［開く］を選択します。

3.［Setup.exe］を**ダブルクリック**します。

- ［InstallShield Wizard］画面が表示されます。「2 ユーティリティソフトウェアのインストール」の手順でインストールを始めてください。（P.18参照）

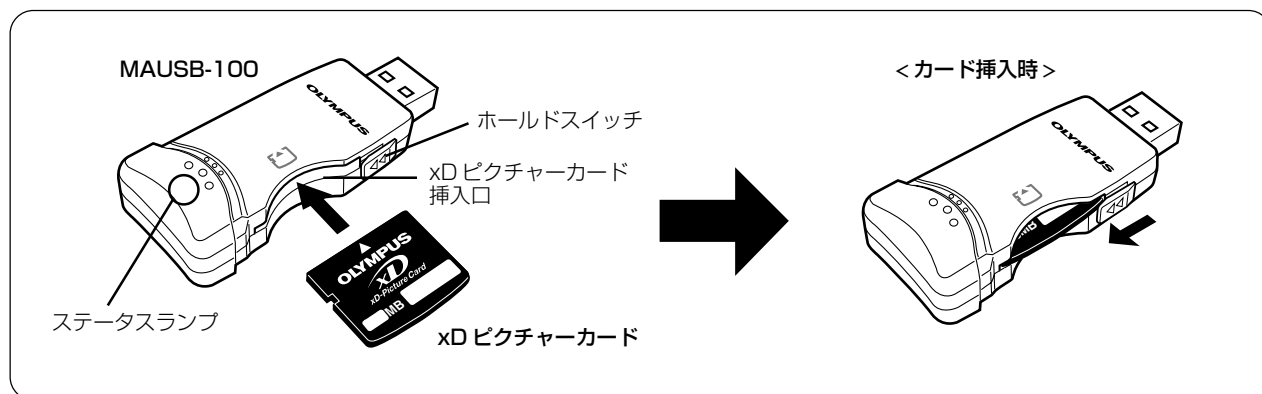
操作方法

Windows Me/2000/XP での操作方法は次の通りです。

1　カードを入れます　< Me/2000/XP ◆操作>

1. ホールドスイッチが解除されていることを確認し、MAUSB-100 にカードを入れます。
   カードの接触面（金色）を**下**に向けて、カードをxDピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。

2. ホールドスイッチをロックします。

ご注意

- カードを挿入するときはカードの向きに注意してください。
- カードはxD ピクチャーカード挿入口に水平になるよう正しく挿入してください。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本製品やカードを破損する恐れがあります。
- カード挿入後は必ずホールドスイッチをロックしてください。ホールドスイッチが解除されたままでは、カードを認識できません。

2　ライトプロテクトスイッチを設定します　< Me/2000/XP ◆操作>

パソコンへ接続する前に、ライトプロテクトスイッチを設定します。使用する目的に応じて、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」か「書込み可能」に設定してください。

書込み禁止：カードの中のデータを誤って消去したくない場合に設定します。カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードのフォーマットができなくなります。

書込み可能：カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードをフォーマットする場合に設定します。

ご注意

カードの中に大切なファイルがある場合は、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」に設定してご使用ください。

3　パソコンと接続します　＜Me/2000/XP◆操作＞

パソコンのUSBポートと本製品のUSBコネクタを接続します（パソコンを使用中でも接続することができます）。

ご注意

- コネクタは奥までしっかりと差し込んでください。
- コネクタの向きを間違えないように接続してください（下図参照）。誤った向きで無理に接続した場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- パソコンと接続する前に、USB ポート周辺に十分な取り付けスペースがあることをご確認ください。
- 取り付けスペースがない場合には、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。無理に取り付けた場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- 本製品をパソコンの USB ポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンの USB ポートや MAUSB-100 本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

【ステータスランプについて】

緑ランプの点灯　：本製品がパソコンに接続され、使用可能な状態

赤ランプの点灯＊：カードにアクセス（読み書き）しているとき

＊ 緑ランプと赤ランプが同時に点灯するため、橙色のように見える場合があります。

- 赤ランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを引き抜いたり、本体を取り外したりすると、カード内のデータが破壊される恐れがあります。
- カードが正しく認識されない場合には、赤ランプと緑ランプがゆっくりと点滅します。このような場合には、P24の「4　カードを取り出します」の手順でカードを本体から抜き、接触面（金色）を乾いた布で拭いた後、もう一度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。

初めてパソコンに接続したとき

Windows XP 環境で USB ポートが USB1.1 の場合、MAUSB-100 を接続すると下図のようなメッセージが表示されますが、問題はありません。[X] をクリックしてメッセージを閉じてください。

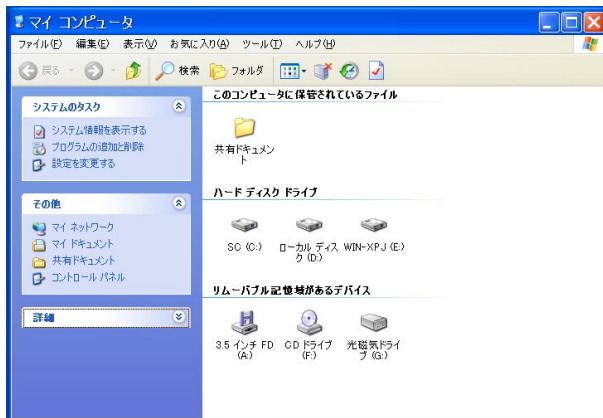
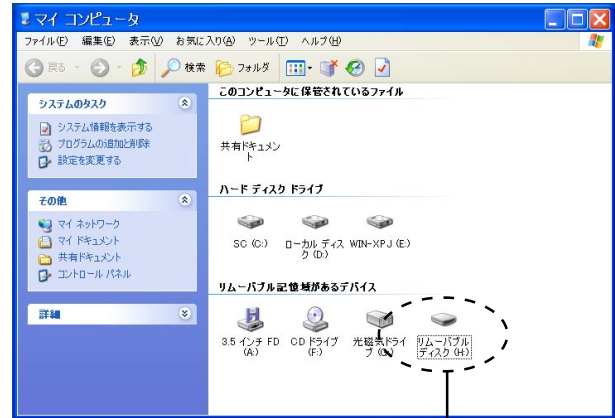
パソコンに接続すると緑色のステータスランプが点灯し、MAUSB-100がリムーバブルディスクとして認識されます。

デスクトップ上の［マイコンピュータ］を開き、［リムーバブルディスク］アイコンが追加されていることをご確認ください。

ご注意

お使いのパソコンの周辺機器の接続状況によって、本製品に割り当てられるドライブ記号が異なります。本製品の接続後は、必ずリムーバブルディスクがどのドライブ記号に割り当てられているかをご確認ください。

接続前

接続後

画面はリムーバブルディスクがＨのドライブの場合です。
ドライブ記号（[H:]、[I:]など）は、ご使用のパソコンおよび接続されている周辺機器などによって異なります。

カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）を終了し、以下の手順で操作してください。

ご注意

- カードの取り出しを行なう際は必ず下記手順に従って操作を行なってください。手順以外の方法で取り出しを行なった場合、カード内のデータを損なうことがあります。
- 本製品をパソコンのUSBポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンのUSBポートやMAUSB-100本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

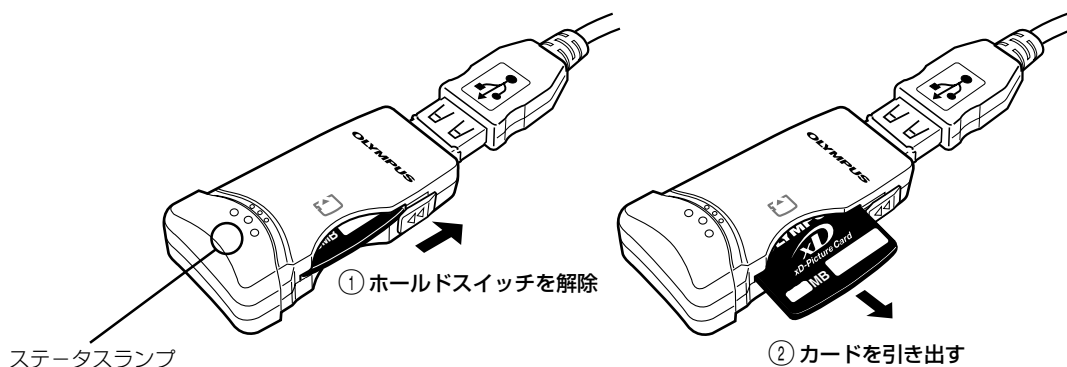
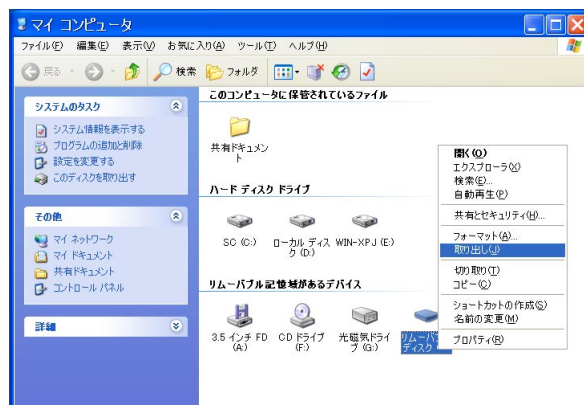
1. デスクトップ上の［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。

2. カードの［リムーバブルディスク］アイコンを**右クリック**し、表示されるメニューから［取り出し］を選択します。

- ここではカードの排出は行われません。

3. 赤色のステータスランプが消えていることを確認します。

4. ホールドスイッチを解除し、カードを矢印方向に手で引き出します。

- Windows 2000/XP上でのカードの取り出しは、［Administrator］またはadministrator権限を持つユーザー名でのみ行うことができます。取り出しの際は必ず［Administrator］またはadministratorの権限を持つユーザー名でログインしてから行ってください。

ご注意

- 赤色のステータスランプの点灯中はホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。
- 長時間使用したカードは熱くなっていることがありますので、取り外しの際には十分ご注意ください。特にカードの端子には触れないようにご注意ください。

5　MAUSB-100 をパソコンから取り外します < Me/2000/XP ◆操作>

MAUSB-100 をパソコンから取り外す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）を終了し、次の手順で操作してください。

1. カードが挿入されている場合は、「4 カードを取り出します」の手順 1 〜 3 の操作を行ってください。

[ハードウェアの安全な取り外し]

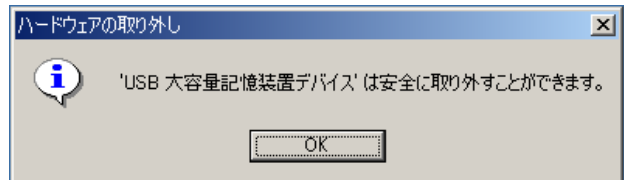
2. タスクバーにある[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンを**左クリック**します。

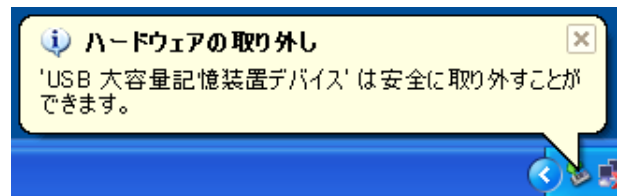
- [ハードウェアの安全な取り外し]は、お使いの環境によって表記が異なる場合があります。

3. タスクバー上部に [USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ(H:) を安全に取り外します] が表示されます。表示ウィンドウをクリックします。

画面はリムーバブルディスクが H ドライブの場合です。

- ドライブ記号（H:）はお使いのパソコンによって異なります。

4. 赤色のステータスランプが消えていることを確認し、［OK］をクリックします。

- Windows　XP はバルーンヘルプ上に表示されます。

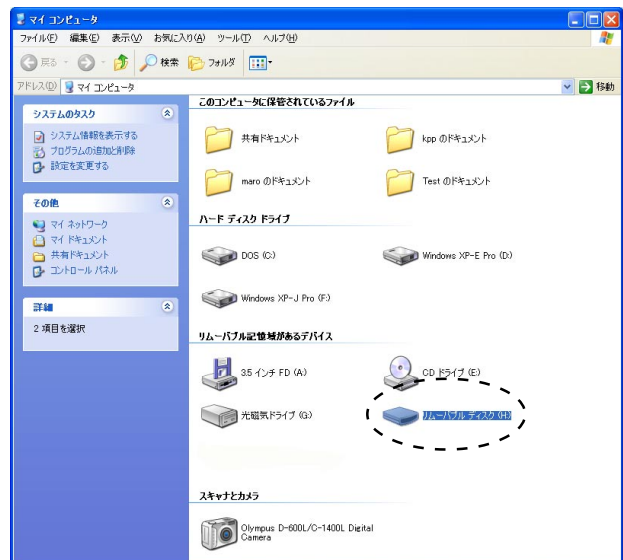
以上でパソコンからMAUSB-100を取り外すための準備が完了しました。

5. MAUSB-100 をパソコンの USB ポートから引き抜きます。

- MAUSB-100の取り外しは、パソコンの電源が入ったままで行うことができます。（電源のOFF、再起動、スリープ状態にする必要はありません。）
- カード内のデータを表示するソフトウエア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）が起動している場合は、終了してください。起動したままの状態では、取り外し操作を行うことができません。

1. パソコンのUSB ポートに、カードを入れたMAUSB-100 を接続します。

2. デスクトップ上の [マイコンピュータ] を**ダブルクリック**します。

3. カードの [リムーバブルディスク] アイコンを**ダブルクリック**してコピー元のデータを表示します。

- [リムーバブルディスク] アイコンをダブルクリックすると、挿入されているカードのディレクトリや画像ファイルの一覧を確認することができます。

画面はリムーバブルディスクがＨのドライブの場合です。
ドライブ記号（[H:]、[I:]など）は、ご使用のパソコンおよび接続されている周辺機器などによって異なります。

4. コピーしたいファイルをコピー先のフォルダに**ドラッグ＆ドロップ**してください。

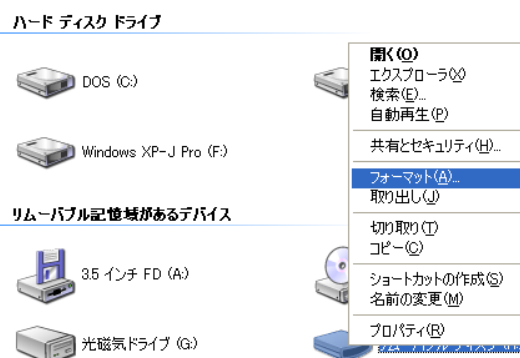
- 操作方法は、フロッピーディスク内のファイルをデスクトップ上のフォルダにコピーするときと同じ要領です。
- ファイルを他のフォルダに移動したり、削除したり、他のフォルダから書き込むこともできます。（ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合を除きます。）

ドラッグ＆ドロップについて
マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ）、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

【フォーマットを行う前に】

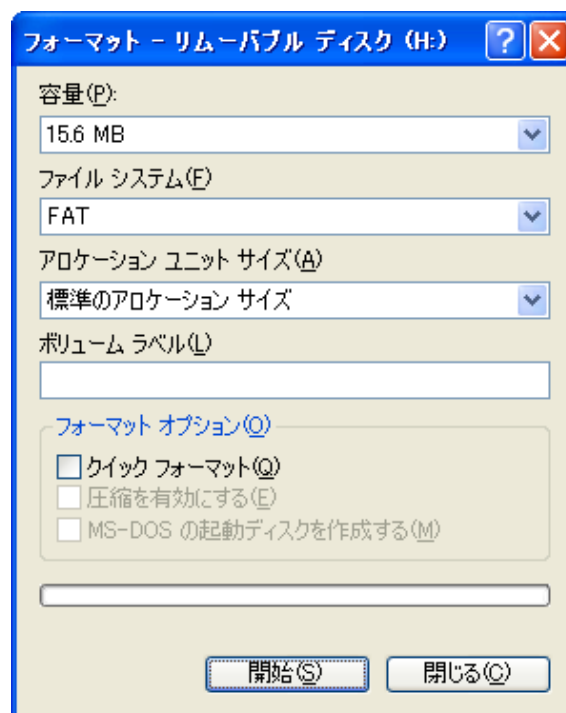
- Windows 2000/XP上でフォーマットを行う場合は、必ず［Administrator］またはadministrator権限を持つユーザー名でログオンしてください。そうでない場合は、カードをフォーマットすることができません。
- **デジタルカメラでカードを使用する場合は、付属のユーティリティソフトウェア*をご使用になるか、デジタルカメラ側でフォーマットを行ってください。付属のユーティリティソフトウェアを用いないでパソコン側から本製品内のカードのフォーマットを行った場合、デジタルカメラで認識されないことがあります。**
- ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合は、移動・削除・書き込み・フォーマットができません。ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定して、フォーマットを行ってください。
- フォーマットするとカード内のデータはすべて削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。

＊ 使用方法については、P40の「付属ユーティリティソフトウェア[xDFormat]について」をご参照ください。

1. ［マイコンピュータ］を開き、カードの［リムーバブルディスク］アイコンを**右クリック**して［フォーマット］を選択します。

2. ［ファイルシステム］で［FAT］を選択して、［開始］をクリックします。

   - フォーマットが終了すると、カードが使える状態になります。

ご注意

ファイルシステムは必ず［FAT］を選択してください。［NTFS］や［FAT32］では正常にフォーマットできない場合があります。

16MBカード使用の場合

ユーティリティソフトウェアのアンインストール　＜Me/2000/XP＞

ユーティリティソフトウェアが不要になったときは、MAUSB-100がパソコンに接続されていないことを確認の上、次の手順でアンインストールを行ってください。

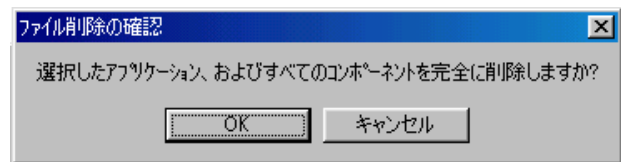
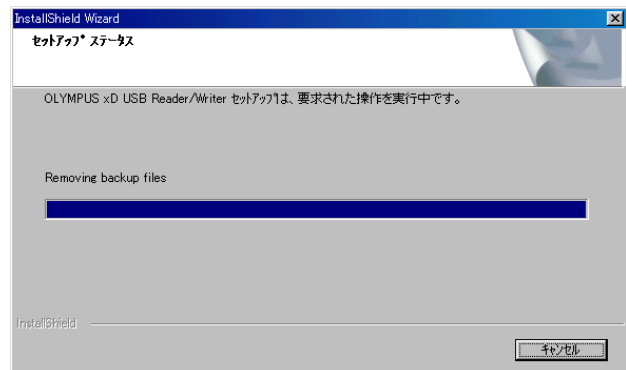
● ご使用のパソコンにより、表示画面が若干異なる場合があります。

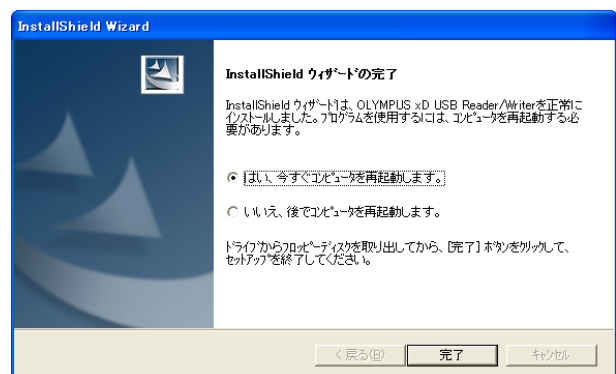
1. ［スタート］メニューから［設定］（Windows Me/2000のみ）－［コントロールパネル］をクリックします。

2. ［プログラムの追加と削除］を**ダブルクリック**します。

3. 削除するソフトウェアのファイル名［OLYMPUS xD USB Reader/Writer］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

ユーティリティソフトウェアのアンインストール（続き）　＜Me/2000/XP＞

4. ［ファイル削除の確認］の画面が表示されます。
   ［OK］をクリックします。

5. ［InstallShield Wizard］の画面が表示されます。

6. ユーティリティソフトウェアのアンインストールが終了すると、右の画面が表示されます。
   パソコンをすぐに再起動してよい場合は、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] のチェックボックスを選択し、[完了] をクリックします。

   ● パソコンが再起動します。

以上でユーティリティソフトウェアのアンインストールは完了です。

Mac OS 9

導入の手順

作業の際は必ずパソコンと周辺機器の取扱説明書もご参照ください。

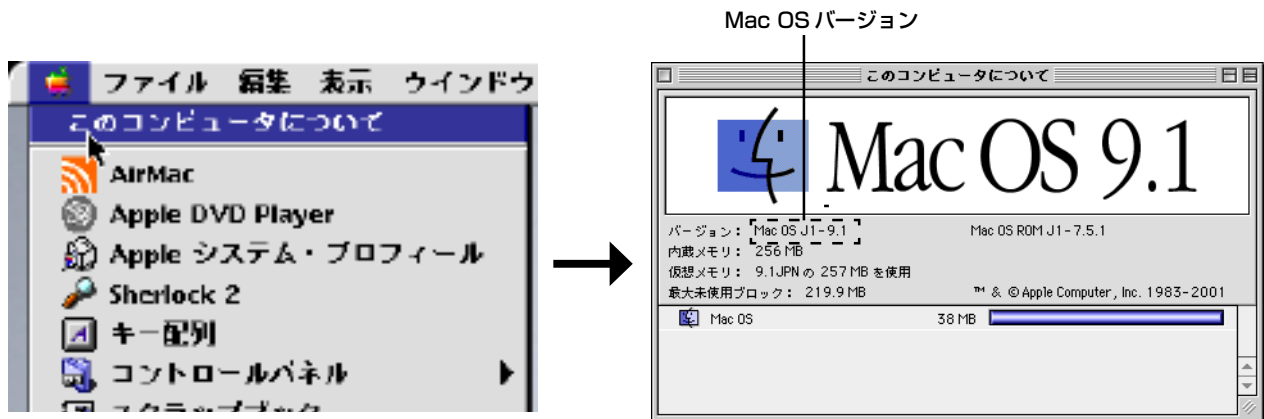
1　パソコンの電源を入れます　＜Mac OS 9◆導入＞

パソコン（およびモニタなど）の電源を入れて、Mac OS を起動します。

ご注意

- DOS/WindowsフォーマットのxDピクチャーカード、デジタルカメラでご使用のxDピクチャーカードをお使いいただくには、Mac OS 付属の［File Exchange］が必要です。Apple メニューから［コントロールパネル］を選択し、［File Exchange］がインストールされているかご確認ください。（［File Exchange］に関する詳細は Mac OS のヘルプをご覧ください。）
- ご使用のパソコンによって画面表示が異なる場合があります。

【Mac OS のバージョン確認方法】

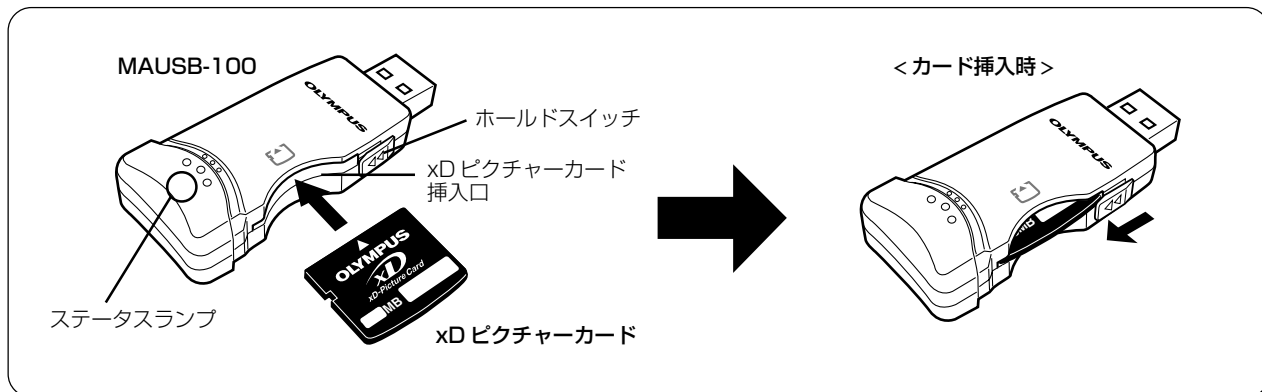
アップルメニューから［このコンピュータについて］を選択し、Mac OS バージョンを確認します。

操作方法

Mac OS 9での操作方法は次の通りです。

1　カードを入れます　< Mac OS 9 ◆操作>

1. ホールドスイッチが解除されていることを確認し、MAUSB-100にカードを入れます。
カードの接触面（金色）を**下**に向けて、カードをxDピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。

2. ホールドスイッチをロックします。

ご注意
- カードを挿入するときはカードの向きに注意してください。
- カードはxDピクチャーカード挿入口に水平になるよう正しく挿入してください。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本製品やカードを破損する恐れがあります。
- カード挿入後は必ずホールドスイッチをロックしてください。ホールドスイッチが解除されたままでは、カードを認識できません。

2　ライトプロテクトスイッチを設定します　< Mac OS 9 ◆操作>

パソコンへ接続する前に、ライトプロテクトスイッチを設定します。使用する目的に応じて、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」か「書込み可能」に設定してください。

書込み禁止：カードの中のデータを誤って消去したくない場合に設定します。カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードのフォーマットができなくなります。

書込み可能：カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードをフォーマットする場合に設定します。

ご注意
カードの中に大切なファイルがある場合は、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」に設定してご使用ください。

3　パソコンと接続します　＜Mac OS 9◆操作＞

パソコンのUSBポートと本製品のUSBコネクタを接続します（パソコンを使用中でも接続することができます）。

ご注意

- コネクタは奥までしっかりと差し込んでください。
- コネクタの向きを間違えないように接続してください（下図参照）。誤った向きで無理に接続した場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- パソコンと接続する前に、USB ポート周辺に十分な取り付けスペースがあることをご確認ください。
- 取り付けスペースがない場合には、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。無理に取り付けた場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- 本製品をパソコンの USB ポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンの USB ポートや MAUSB-100 本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

この接続図は、iMac 本体の USB ポートに接続した例です。
USB ポート 1 に MAUSB-100 を、USB ポート 2 にキーボードを接続しています。

【ステータスランプについて】

緑ランプの点灯　：本製品がパソコンに接続され、使用可能な状態
赤ランプの点灯*：カードにアクセス（読み書き）しているとき

＊ 緑ランプと赤ランプが同時に点灯するため、橙色のように見える場合があります。

- 赤ランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを引き抜いたり、本体を取り外したりすると、カード内のデータが破壊される恐れがあります。
- カードが正しく認識されない場合には、赤ランプと緑ランプがゆっくりと点滅します。このような場合には、P33の「4　カードを取り出します」の手順でカードを本体から抜き、接触面（金色）を乾いた布で拭いた後、もう一度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。

【カードが正しく認識されているとき】

カードが正しく挿入されMAUSB-100がパソコンで認識されると、緑色のステータスランプが点灯し、右のアイコンが表示されます。

- 表示されるカードアイコンの名称は、挿入するカードによって異なります。

4　カードを取り出します　＜Mac OS 9◆操作＞

カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（画像表示ソフトなど）を終了し、以下の手順で操作してください。

ご注意

- カードの取り出しを行なう際は必ず下記手順に従って操作を行なってください。手順以外の方法で取り出しを行なった場合、カード内のデータを損なうことがあります。
- 本製品をパソコンの USB ポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンの USB ポートや MAUSB-100 本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

1. カードのアイコンをゴミ箱に**ドラッグ＆ドロップ**します。

> **ドラッグ＆ドロップについて**
> マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ）、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

2. ステータスランプが完全に消えていることを確認します。
3. ホールドスイッチを解除し、カードを矢印方向に手で引き出します。

ご注意

- 赤色のステータスランプの点灯中はホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。
- 長時間使用したカードは熱くなっていることがありますので、取り外しの際には十分ご注意ください。特にカードの端子には触れないようにご注意ください。

5　MAUSB-100 をパソコンから取り外します　＜Mac OS 9◆操作＞

MAUSB-100をパソコンから取り外す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（画像表示ソフトなど）を終了し、次の手順で操作してください。

1. カードが挿入されている場合は、カードのアイコンをゴミ箱に**ドラッグ＆ドロップ**します。
2. ステータスランプが完全に消えていることを確認します。
3. MAUSB-100 をパソコンの USB ポートから抜きます。

6　ファイルのコピー　＜Mac OS 9◆操作＞

1. パソコンのUSB ポートに、カードを入れたMAUSB-100 を接続します。
- 緑色のステータスランプが点灯し､デスクトップ上にカードのアイコンが表示されます。
- カードのアイコンは、ご使用のカードやOSによって異なります。

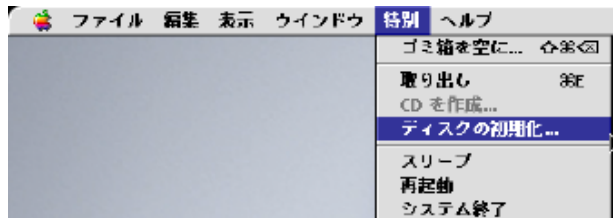
2. カードのアイコンを**ダブルクリック**してコピー元のデータを表示します。
- カード内のどこにデータが入っているかの確認方法については､データを記録した機器の取扱説明書などをご参照ください。

3. コピーしたいファイルをコピー先のフォルダに**ドラッグ＆ドロップ**してください。
- 操作方法は、フロッピーディスク内のファイルをデスクトップ上のフォルダにコピーするときと同じ要領です。
- ファイルを他のフォルダに移動したり、削除したり、他のフォルダから書き込むこともできます。（ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合を除きます。）

ドラッグ＆ドロップについて
マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ)、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

7　フォーマットのしかた　＜Mac OS 9◆操作＞

【フォーマットを行う前に】
- **<u>デジタルカメラでカードを使用する場合は、必ずデジタルカメラ側でフォーマットしてください。本製品にカードを入れてパソコン側でフォーマットを行った場合、デジタルカメラで認識されないことがあります。</u>**
- ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合は、移動・削除・書き込み・フォーマットができません。ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定して、フォーマットを行ってください。
- フォーマットするとカード内のデータはすべて削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。

【本製品にカードを入れてフォーマットを行うには】
1. ［特別］メニューから［ディスクの初期化］を選択します。
2. 初期化画面が表示されたら、フォーマットしたいカードであることを確認し、［消去］をクリックします。
- フォーマットが開始されます。

導入の手順

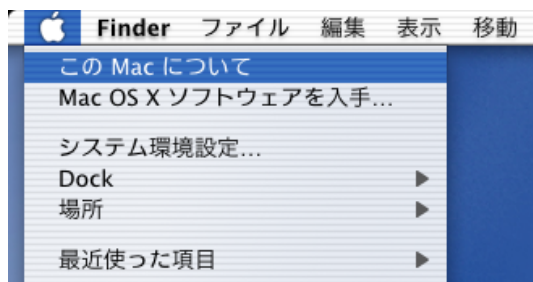
作業の際は必ずパソコンと周辺機器の取扱説明書もご参照ください。

1　パソコンの電源を入れます　＜Mac OS X ◆導入＞

パソコン（およびモニタなど）の電源を入れて、Mac OS を起動します。

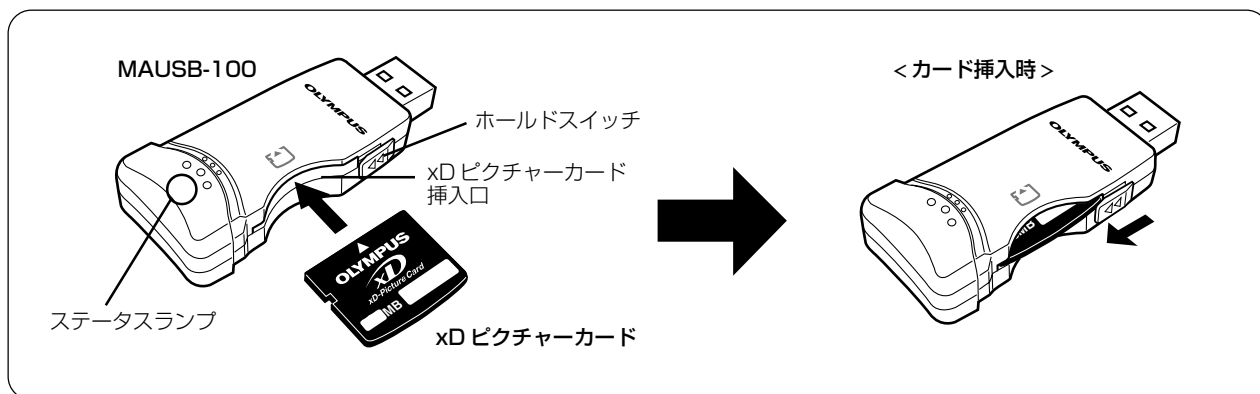
● ご使用のパソコンによって画面表示が異なる場合があります。

[Mac OS のバージョン確認方法]

アップルメニューから［この Mac について］を選択し、Mac OS バージョンを確認します。

操作方法

Mac OS X での操作方法は次の通りです。

1　カードを入れます　＜Mac OS X ◆操作＞

1. ホールドスイッチが解除されていることを確認し、MAUSB-100 にカードを入れます。
カードの接触面（金色）を**下**に向けて、カードをxDピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。

2. ホールドスイッチをロックします。

ご注意
- カードを挿入するときはカードの向きに注意してください。
- カードは xD ピクチャーカード挿入口に水平になるよう正しく挿入してください。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本製品やカードを破損する恐れがあります。
- カード挿入後は必ずホールドスイッチをロックしてください。ホールドスイッチが解除されたままでは、カードを確認できません。

2　ライトプロテクトスイッチを設定します　＜Mac OS X ◆操作＞

パソコンへ接続する前に、ライトプロテクトスイッチを設定します。使用する目的に応じて、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」か「書込み可能」に設定してください。

書込み禁止：カードの中のデータを誤って消去したくない場合に設定します。カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードのフォーマットができなくなります。

書込み可能：カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードをフォーマットする場合に設定します。

ご注意
カードの中に大切なファイルがある場合は、ライトプロテクトスイッチを「書込み禁止」に設定してご使用ください。

3　パソコンと接続します　＜Mac OS X◆操作＞

パソコンのUSBポートと本製品のUSBコネクタを接続します（パソコンを使用中でも接続することができます）。

ご注意

- コネクタは奥までしっかりと差し込んでください。
- コネクタの向きを間違えないように接続してください(下図参照)。誤った向きで無理に接続した場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- パソコンと接続する前に、USB ポート周辺に十分な取り付けスペースがあることをご確認ください。
- 取り付けスペースがない場合には、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。無理に取り付けた場合、コネクタ、USB ポートを破損する恐れがあります。
- 本製品をパソコンの USB ポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンの USB ポートや MAUSB-100 本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

この接続図は、iMac 本体の USB ポートに接続した例です。
USB ポート 1 に MAUSB-100 を、USB ポート 2 にキーボードを接続しています。

【ステータスランプについて】

緑ランプの点灯　：本製品がパソコンに接続され、使用可能な状態
赤ランプの点灯*：カードにアクセス（読み書き）しているとき

＊ 緑ランプと赤ランプが同時に点灯するため、橙色のように見える場合があります。

- 赤ランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを引き抜いたり、本体を取り外したりすると、カード内のデータが破壊される恐れがあります。
- カードが正しく認識されない場合には、赤ランプと緑ランプがゆっくりと点滅します。このような場合には、P38の「4　カードを取り出します」の手順でカードを本体から抜き、接触面（金色）を乾いた布で拭いた後、もう一度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。

【カードが正しく認識されているとき】

カードが正しく挿入されMAUSB-100がパソコンで認識されると、緑色のステータスランプが点灯し、右のアイコンが表示されます。

- 表示されるカードアイコンの名称は、挿入するカードによって異なります。

4　カードを取り出します　＜Mac OS X◆操作＞

カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（画像表示ソフトなど）を終了し、以下の手順で操作してください。

ご注意

- カードの取り出しを行なう際は必ず下記手順に従って操作を行なってください。手順以外の方法で取り出しを行なった場合、カード内のデータを損なうことがあります。
- 本製品をパソコンのUSBポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンのUSBポートやMAUSB-100本体に無理な力がかからないようにご注意ください。

1. カードのアイコンをゴミ箱に**ドラッグ＆ドロップ**します。

> **ドラッグ＆ドロップについて**
> マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ）、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

2. ステータスランプが完全に消えていることを確認します。
3. ホールドスイッチを解除し､カードを矢印方向に手で引き出します。

> **ご注意**
> - 赤色のステータスランプの点灯中はホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。
> - 長時間使用したカードは熱くなっていることがありますので､取り外しの際には十分ご注意ください。特にカードの端子には触れないようにご注意ください。

5　MAUSB-100をパソコンから取り外します　＜Mac OS X◆操作＞

MAUSB-100をパソコンから取り外す前に､カード内のデータを表示するソフトウェア（画像表示ソフトなど）を終了し、次の手順で操作してください。

1. カードが挿入されている場合は、カードのアイコンをゴミ箱に**ドラッグ＆ドロップ**します。
2. ステータスランプが完全に消えていることを確認します。
3. MAUSB-100をパソコンのUSBポートから抜きます。

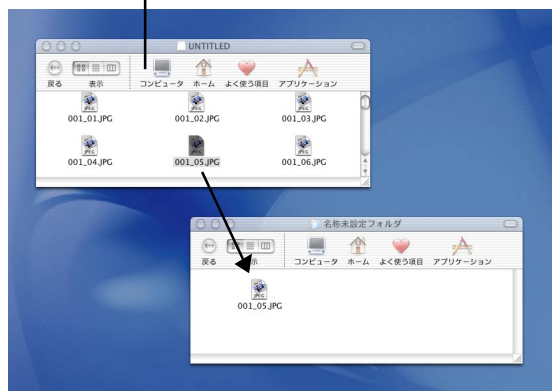
6　ファイルのコピー　＜Mac OS X◆操作＞

1. パソコンのUSBポートに、カードを入れたMAUSB-100を接続します。
   - 緑色のステータスランプが点灯し、デスクトップ上にカードのアイコンが表示されます。
   - カードのアイコンは、ご使用のカードやOSによって異なります。

2. カードのアイコンを**ダブルクリック**してコピー元のデータを表示します。
   - カード内のどこにデータが入っているかの確認方法については、データを記録した機器の取扱説明書などをご参照ください。

3. コピーしたいファイルをコピー先のフォルダに**ドラッグ＆ドロップ**してください。
   - 操作方法は、フロッピーディスク内のファイルをデスクトップ上のフォルダにコピーするときと同じ要領です。
   - ファイルを他のフォルダに移動したり、削除したり、他のフォルダから書き込むこともできます。（ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合を除きます。）

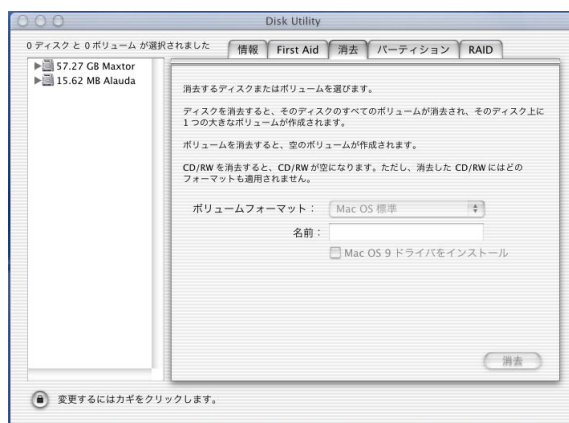
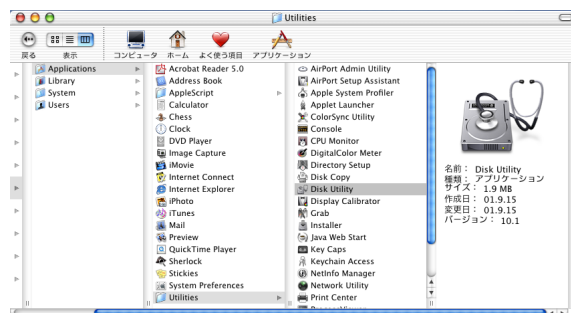
コピー元のデータ

> **ドラッグ＆ドロップについて**
> マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させ（ドラッグ）、移動先、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

7　フォーマットのしかた　＜Mac OS X◆操作＞

【フォーマットを行う前に】

- **デジタルカメラでカードを使用する場合は、必ずデジタルカメラ側でフォーマットしてください。本製品にカードを入れてパソコン側でフォーマットを行った場合、デジタルカメラで認識されないことがあります。**
- ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合は、移動・削除・書き込み・フォーマットができません。ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定して、フォーマットを行ってください。
- フォーマットするとカード内のデータはすべて削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。

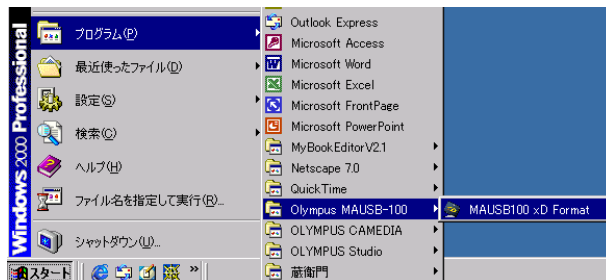
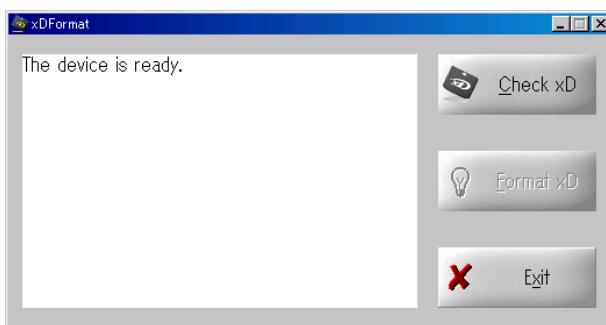
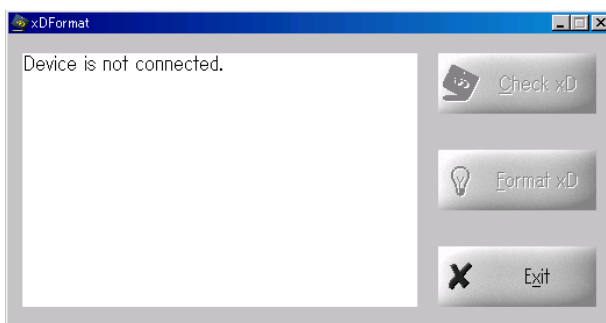
【本製品にカードを入れてフォーマットを行うには】

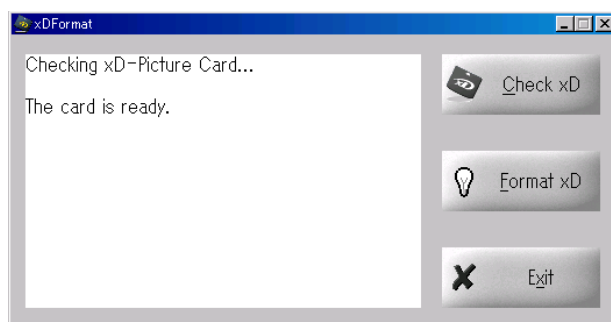
1. システムディスクのハードディスクアイコンを選択します。
2. ［Applications］→［Utilities］→［Disk Utility］→［消去］を選択します。
3. フォーマットしたいカードを選択します。
4. ［消去］をクリックします。
   - フォーマットが開始されます。

付属ユーティリティソフトウェア［xDFormat］について
(Windows 98/98SE/Me/2000/XP 対応)

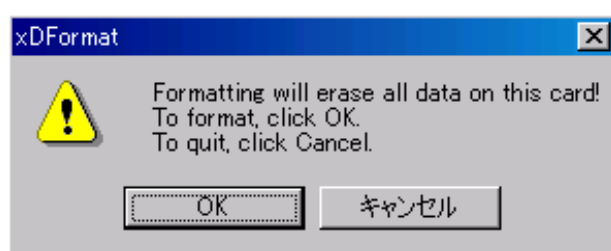
このユーティリティソフトウェアを使うと、オリンパス製デジタルカメラ上で実行時と同等なカードのフォーマットが可能となり、xD ピクチャーカードがパソコン環境でより使いやすくなります。（画面は英語表記になります。）

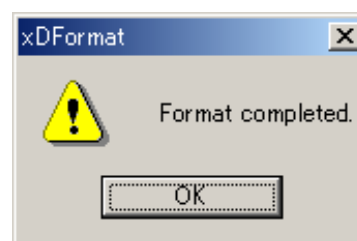
ご注意

- フォーマットを行うとカード内のデータは全て削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。
- フォーマットを行う場合は、本体のライトプロテクトスイッチを「書込み可能」に設定してください。
- フォーマットを行う前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトウェアなど）を終了してください。

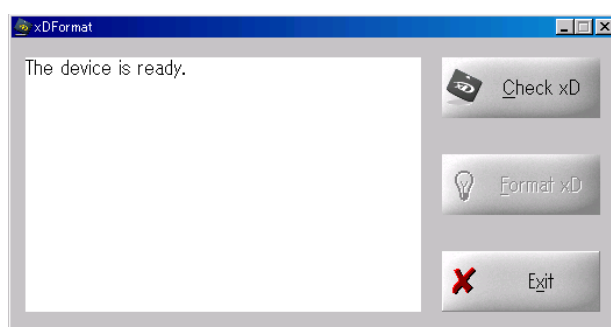
1. スタートメニューの［プログラム］メニューの中に作成された［Olympus MAUSB-100］メニューから、[MAUSB100 xD Format] を選択して xDFormat ソフトウェアを起動します。

2. ユーティリティソフトウェアが起動し本製品が認識されると、[The device is ready.] と表示されます。

- 本製品が装着されていない場合は、［Device is not connected.] と表示されます。

3. [Check xD] をクリックします。xD ピクチャーカードが認識されると、[The card is ready.] と表示されます。

● 本製品に xD ピクチャーカードが装着されていない場合は、[Insert xD-Picture card.] と警告が表示されます。

4. [Format xD] をクリックすると、[Formatting will erase all data on this card! To format, click OK. To quit, click Cancel.] と警告が表示されます。
カードをフォーマットする場合、[OK] をクリックしてください。

● フォーマット中は赤色のステータスランプが点灯します。赤色のステータスランプが点灯中はカードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。

5. フォーマットが完了すると [Format completed.] と表示されます。

● ライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている場合には [This card is protected.] と警告が表示され、フォーマットを行うことができません。

6. [Exit] をクリックして、[xDFormat] を終了します。

● 続けてカードをご使用になる場合は、必ず先に [xDFormat] を終了してください

● カードを取り出したり、パソコンから本製品を取り外す場合も、必ず先に [xDFormat] を終了してください。

トラブルシューティング

Windows

	現　象	原　因	対　策	参照
1	緑色のステータスランプが点灯しない。	本体がパソコンのUSBポートに正しく接続されていない。	本体の向き（表裏･上下）を確認し、パソコンのUSBポートにゆっくりと確実に差し込んでください。	11、22
		USBポートに充分な電流が確保されていない。	USBハブをご使用の場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。	5
2	**Windows 98/98SEをご使用の場合:** 本製品接続時に、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示される。	デバイスドライバをインストールする前にMAUSB-100をパソコンに接続してしまった。	[キャンセル] をクリックし、[新しいハードウェアの追加ウィザード] を終了します。その後MAUSB-100をパソコンからから取り外して、デバイスドライバのインストールを実行してください。	9
3	**Windows 98/98SEをご使用の場合:** デバイスドライバのインストールが正常に終了し、MAUSB-100を正しく接続したが動作しない。	USBコントローラが使用不可にされている。	「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」クリック→「システム」ダブルクリック→「デバイスマネージャ」クリックで「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」に表示される「OLYMPUS MAUSB-100 xD USB Reader/Writer」または「MAUSB-100 Enumerator」の設定を変更してください。（[×] が表示されていますので、右クリックからプロパティを選び、「全般」にある「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェックボックスをはずしてください。）	–
		BIOSの設定でUSBポートが使用不可に設定されている。	BIOSの設定でUSBポートを"Enable"にしてください。設定時はお使いのパソコンの取扱説明書を参照し、慎重に行なってください。	–
4	**Windows 98/98SEをご使用の場合:** デバイスマネージャに [?] マークが表示されている。（デバイスドライバをインストールする前に本製品を接続し、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面を最後まで進めてしまった。）	デバイスドライバが正しくインストールされていない。(Windows Me/2000/XPではデバイスドライバのインストールは必要ありません。)	[? MAUSB-100] を削除し、USBポートからMAUSB-100を取り外した後、デバイスドライバをインストールし、MAUSB-100を再度接続してください。	7
5	[マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] アイコンが表示されない。 [デバイスマネージャ] に [!] や [?] マークが表示される。	本体のUSBコネクタまたはUSB延長ケーブルがパソコンに正しく接続されていない。	USBコネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。	11
		USBコントローラが無効に設定されている。（Windows Me/2000･XPの場合）（Windows 98/98SEは3参照）	「スタート」→「設定」(Windows Me/2000のみ)→「コントロールパネル」クリック→「システム」ダブルクリック→「ハードウェア」クリック→「デバイスマネージャ」クリックで「USBコントローラ」に表示されるコントローラの設定を変更してください。（コントローラ名に [×] が表示されていますので、右クリックして表示されるメニューから設定を「有効」にしてください。）	–
		BIOSの設定でUSBポートが使用不可に設定されている。	BIOSの設定でUSBポートを"Enable"にしてください。設定時はお使いのパソコンの取扱説明書を参照し、慎重に行なってください。	–

Windows

	現　象	原　因	対　策	参照
6	カードを認識しない。 [ドライブにディスクを挿入してください。]と表示される。	カードが正しく挿入されていない。	カードの向き(表裏・上下)を確認し、ゆっくりと確実に挿入してください。	10、21
7	ステータスランプの赤ランプと緑ランプがゆっくり点滅している。	カードが正しく認識されていない。	MAUSB-100をパソコンから取り外し、本体からカードを取り出し、カードの接触面(金色)を乾いた布で拭いた後、再度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。	13、24
8	カードからの読み出しはできるが、カードに書き込みができない	カードに異常が発生している。	カード内のデータを別の媒体に保存し、新しいカードを使用してください。	—
		本体のライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている。	ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定してください。	10、21

Macintosh

	現　象	原　因	対　策	参照
1	緑色のステータスランプが点灯しない。	本体がパソコンのUSBポートに正しく接続されていない。	本体の向き(表裏・上下)を確認し、パソコンのUSBポートにゆっくりと確実に差し込んでください。	32、37
		USBポートに充分な電流が確保されていない。	USBハブをご使用の場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。	5
2	カードを挿入してもアイコンが表示されない。	カードが正しく挿入されていない。	カードの向き(表裏・上下)を確認し、ゆっくりと確実に挿入してください。	31、36
		[FileExchange]がインストールされていない。(Mac OS 9の場合)	DOS/Windowsフォーマットのカードをご使用いただくには、MacOS付属の[File Exchange]が必要です。 Appleメニューから[コントロールパネル]を選択し、[FileExchange]がインストールされているかを確認してください。 [FileExchange]に関する詳細は、Mac OSヘルプを参照してください。	30
3	ステータスランプの赤ランプと緑ランプがゆっくり点滅している。	カードが正しく認識されていない。	MAUSB-100をパソコンから取り外し、本体からカードを取り出し、カードの接触面(金色)を乾いた布で拭いた後、再度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。	33, 38
4	カードからの読み出しはできるが、カードに書き込みができない。	カードに異常が発生している。	カード内のデータを別の媒体に保存し、新しいカードを使用してください。	—
		本体のライトプロテクトスイッチが書込み禁止に設定されている。	ライトプロテクトスイッチを書込み可能に設定してください。	31、36

仕様

対応メディア	xDピクチャーカード	3.3V	16/32/64/128/256/512 MB
インターフェース：			USB Ver.2.0/Ver.1.1
動作電圧			5V±10%（USBポートより供給）
消費電流			最大0.3A（本体のみ）
動作温湿度範囲	温度		0℃〜40℃
	湿度		20%〜80%（ただし結露しないこと）
保存温度範囲			−20℃〜60℃
外形寸法（縦x横x厚さ）	本体		67.2×28.3×13.8mm（キャップおよび突起部は含みません）
	USB延長ケーブル		約1.2m
重量	本体		約13g
	キャップ		約6g
対応パソコン			USBインターフェース（USBVer.2.0およびVer.1.1準拠）およびCD-ROMドライブ*を装備した次のパソコン ・DOS/V機（PC/AT互換機） ・NEC PC98-NXシリーズ ・Power Mac G3/G4 ・PowerBook G3/G4 ・iMacシリーズ ・iBookシリーズ ・eMacシリーズ
対応OS			パソコンにプレインストールされた次のOS ・Windows 98 ・Windows 98SE ・Windows Me ・Windows 2000 Professional ・Windows XP ・Mac OS 9.0〜9.2.2 ・Mac OS X (v10.1.2以降)

*デバイスドライバとユーティリティソフトウェアのインストール時にCD-ROMドライブが必要です。

●仕様は予告なく変更する場合があります。
●最新の情報はオリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp）をご覧ください。

基本用語の解説

アイコン	パソコン画面上に並んでいる個々のソフトや、ユーザーが作成したデータを示すのに利用される小さな絵記号のこと。ダブルクリックやクリックなどの簡単な操作でソフトを起動したり、ファイルやフォルダを開いたりすることができます。
インストール	ソフトウェアやドライバをパソコンの中に組み込んだり、パソコンの中で使えるように環境設定を行い、そのプログラム等が動作可能な状態にすること。 【参考】アンインストール：インストールしたソフトウェアをパソコンから削除すること。 プレインストール：パソコンを買った最初からソフトが組み込まれている（インストールされている）状態。
エクスプローラ	Windowsに標準で付属しているファイル管理ソフト。ファイルやフォルダの作成、移動、削除、コピーなどの操作ができます。パソコンに入っているドライブやファイル、フォルダは階層状に構成されていますが、エクスプローラではそれらを一つのウィンドウで表示します。
FAT **(File Allocation Table)**	MS-DOSやWindowsで利用されているファイルシステムで、フロッピーディスクやハードディスクの中に記憶されるデータの管理を行います。記憶媒体上のその管理情報を収録した部分をFATと呼びます。 【参考】NTFS（NT File System）：Windows 2000/XPでサポートしているファイルシステム。 FAT32： Windows 95 OSR 2.0からサポートしているファイルシステム。
xDピクチャーカード（カード）	デジタルカメラで撮影した画像などを保存する超小型記録メディア。MAUSB-100を使うことで、xDピクチャーカード中のデータをパソコンに転送したり、パソコンのデータをxDピクチャーカードにコピーすることができます。
ダイアログ	ダイアログボックスやダイアログ画面とも呼ばれ、パソコン使用者に確認や動作の設定を求めてくるときなどに表示される画面。
タスクバー	Windowsで、現在起動中のソフトウェアやファイルをボタンで一覧表示する機能。通常、デスクトップ画面の下段にバーで表示されます。タスクバー上のボタンをクリックすることで、瞬時に一番上に表示したい画面の切り替えができます。 プログラムの起動などが行なえる［スタート］ボタンや時計などの機能が含まれます。
デバイスドライバ（ドライバ）	パソコンの周辺機器（プリンタ、モデム、デジタルカメラ、USBリーダ/ライタなど）の動作を管理・制御するためのプログラム。周辺機器を接続するだけではパソコンが認識しないため、デバイスドライバをインストールする作業が必要となります。
ドラッグ&ドロップ	画面上で項目を移動するための操作。マウスボタンでアイコンを選択したままマウスを移動させて（ドラッグ）、移動先やコピー先でマウスボタンを離します（ドロップ）。
ファイル	画像や、文字データが集まった文章等、あるまとまったデータ構造体のこと。
フォルダ	ファイルをまとめて入れる場所。ファイルを本に例えると、その本を収納するための本棚にあたるのがフォルダ。フォルダの中にフォルダを作るとさらに深い階層でのデータの分類ができます。
フォーマット	ハードディスクやフロッピーディスクなどの記憶媒体に対して、データを書き込む書式を決めること。既に決めた書式を元に戻したり、別の書式に変更することから初期化とも言います。デジタルカメラでは、xD ピクチャーカードなどの記録メディアを読み書きできる状態にすることを指します。また、OSによって書式が異なることや、フォーマットを行うと、元のデータが消去されてしまうので注意が必要です。
ホットプラグ	ＵＳＢの規格に含まれる機能で、電源を入れた状態でMAUSB-100などのUSB機器を抜き差しして使えることをいいます。

基本用語の解説

用語	解説
USB **(Universal Serial Bus)**	パソコンと周辺機器（モデム、プリンタ、デジタルカメラなど）をつなぐインターフェースのひとつ。最近では、使い勝手の良さなどからUSB端子を装備した機種が多く、インターフェースのスタンダードとして見込まれています。
USB 2.0 **(Universal Serial Bus 2.0)** **(Hi-Speed USB 2.0)**	従来のUSB1.1での転送速度に比べ、約40倍も速度がアップしている高速インターフェースです。もちろん、従来のUSB（USB1.1）にも接続できます。
ＵＳＢ **バスパワー**	USBでは、ケーブルを介して電源を供給できます。この電源をバスパワーと呼びます。 MAUSB-100 はこの電源を使って動作させています。
ＵＳＢ **マスストレージクラス** **(USB Mass Storage Class)**	ＵＳＢ機器をパソコンに接続した場合、外部機器がパソコン側からフロッピーディスクやハードディスクと同様にドライブとして認識されることをいいます。ＵＳＢの仕様においてUSB Implementers Forumによって定義されています。
リムーバブルディスク	取り外しが可能（リムーバブル）なデータディスク全般のこと。パソコンに内蔵されたハードディスク（固定ディスク）に対してこう呼ばれます。リムーバブルディスクにはCD-ROM、フロッピーディスク、MOディスク（光磁気ディスク）などがあります。MAUSB-100に入れたxD ピクチャーカード（カード）もリムーバブルディスクとなります。